



月刊 さいとう健けん

発行所: 自由民主党本部 定価1部108円(税込) 毎週火曜日発行
住所: 〒100-8910 東京都千代田区永田町1-11-23
電話: 03-3581-6211(代表) ホームページ: <http://www.jimin.jp/>

《 ミニプロフィール 》

昭和34年、小さな写真屋に生まれる。
大学時代は、ハンドボール部のキャプテンとして活躍。
零細企業に育ったこともあり、中小企業を担当する通商産業省に入省。
日米交渉や行政改革、地方行政(埼玉県副知事に出向)などに携わる。
平成18年衆議院千葉七区補欠選挙にて公募により選ばれるも、惜敗。
平成21年衆議院総選挙において、初当選。4期目。環境大臣政務官、
党副幹事長、党農林部会長、農林水産副大臣、農林水産大臣を経て、現
在、衆議院予算委員会理事としてコロナ対策などの予算成立に奮闘中。
[趣味] ハンドボール、カラオケ、読書、映画
[好きな食べ物] ラーメン、焼肉(特にカルビとハラミ)
[尊敬する人物] 高杉晋作、原敬、鈴木貫太郎

やっぱり
この界だ!



号外
令和3年6月20日発行

「新型コロナ対策 学童保育拡充」

新型コロナ対策

さいとう健は、地元である松戸市、流山市、野田市の新規感染者がどのような方々か、毎日チェックしております。その傾向に最近顕著な特徴がみられるようになっております。それは、明らかに、20代、30代の方々の感染が急増していることです。新規感染者が20代、30代の方々のみという日もあるくらいです。

また、もう一つの特徴は、家庭内感染が目立つようになっていることです。おそらく、一人感染しますと家族が皆もらってしまうのではないのでしょうか。

いずれの傾向も、イギリスで確認されたアルファ株のまん延により感染力が強まっていることを示しており、またインドで確認されたデルタ株も増えており一層の警戒が必要です。

これまで、3市の感染状況を人口当たりの感染者数でみてみますと、6月15日現在、松戸市では151人に一人、流山市では171人に一人、野田市では182人に一人となっております、こんなに感染しているんだと今更ながら驚かされます。

切り札となるワクチン接種ですが、当初、皆様にご迷惑をおかけしましたが、ようやく軌道に乗り始めつつあります。

ワクチン接種の効果について、先日、野村総研が興味深い分析結果を公表いたしました。イスラエルやイギリス、アメリカといった先行事例からどのようなことを言えるかと分析したものです。それによりますと、一回接種を終えた方が全人口の2割に達しますと、新規感染が抑えに回り、4割に達すると顕著な減少傾向が出てくるというものでした。

では、日本ではいつそうなるのか。

菅総理が申し上げております、一日100万回接種が実現しますと、その時期にもよりますが、早急に実現したとすると、8月20日ごろに日本も4割に達します。なので、そのころには、状況がかなり落ち着いてくるということになるのではないかと。

やはり、市民の皆さん、行政、医療関係者、そして政府が気持ちを一つにして、ワクチン接種の早期実現に取り組んでいくことが、今、何よりも大事なことで、この分析結果からも再確認できます。



予算委員会理事としてコロナ関連予算の成立と、
ワクチン接種を含めた医療体制の確保に尽力。



公明党角田秀穂さんと連携を取り、
コロナ禍の支援策を打ち出しています。

学童保育拡充

地元でも、いわゆる学童保育を一生懸命やられている方がおられますが、何よりも、さいとう健本人の2人のこどもが学童保育に大変助けられました。

ところが、学童保育は、もともとボランティアから始まったものですから、地域によって相当の格差があるのが実態です。

そういうこともあり、さいとう健は自民党の「学童保育（放課後児童クラブ）推進議員の会」の代表幹事を務め、これまで厚労省や実施団体などから精力的に話を伺い、このほど、下村政調会長に学童保育拡充の申し入れを行いました。

令和2年7月1日現在、学童保育数は2万6625ヶ所、登録児童数は約131万人と過去最高となり、待機児童数は1万5995人に減少しましたが、未だ地域によって整備が追いついていません。厚労省が把握していないものもあると思われます。

さいとう健は、共働きのご家庭が増え、女性の活躍が益々期待されている中で、いわゆる「小1の壁」によって、折角女性が頑張ってきたお仕事を断念しなければならないことをできるだけ少なくしたいと思っています。

まずは「新・放課後子ども総合プラン」に基づいて、今年度末までに約147万人の受け皿を設け、令和5年には152万人とする目標を必ず実現するべく、この点を申し入れました。

学童保育について、保護者の方々に重視している項目を伺ったところ、「安全・安心な環境（66.0%）」、「宿題等の学習環境の整備（59.3%）」という結果となり、また保護者の方々が運営されるため、運営は大変との声も聞かれました。

こうした声を踏まえて、放課後児童支援員の方の処遇を改善するための予算拡充や資格制度の導入、低所得者世帯や複数の児童を預ける世帯への負担軽減措置なども申し入れています。

学童保育は、子ども本人にとって大切な場所であり、時間です。コロナ禍の中で、感染拡大防止に努めながら、子どもたちの遊びと学びの場の確保に頑張っている方々に、最後、心から感謝したいと思います。



学童保育の拡充を下村政調会長へ申し入れ。
受入拡大・負担軽減・学習支援を推進。



コロナ関連の法案も多く審議される中、
議員立法の草案責任者として国会答弁。

メルマガ **さいとう健**

名前・住所の登録不要。

月刊さいとう健では伝えきれない内容満載。

返信すれば匿名で意見を伝えられます。

<http://www.saito-ken.jp/info/melmaga.html>



討議資料

～ 後援会入会はコチラまで ～

さいとう健 後援会事務所(流山おおたかの森駅 北口すぐ)

〒270-0119 流山おおたかの森北1-5-2セレーナおおたかの森2階

TEL: 04-7190-5271 FAX: 04-7190-5272 E-mail: info@saito-ken.jp

さいとう健 国会事務所

〒100-8981 千代田区永田町2-2-1衆議院第一議員会館822号室

TEL: 03-3508-7221 FAX: 03-3508-3221